

～ファミリーマート夢の掛け橋募金による被災地支援・次世代育成プログラム～

# TOMODACHI 女子高校生 キャリアメンタリングプログラム in福島 2015

# TOMO DACHI

STEP④ 学んだことを後輩に伝える

「自分をつくる・未来をつくるキッカケに」

2016年1月30日(土)～31日(日)  
@いわき市文化センター



ファミリーマートは、店頭募金「夢の掛け橋募金」の一部を、被災地支援・次世代育成を目的としたプログラムを行うため、公益財団法人米日カウンシル-ジャパン（TOMODACHIイニシアチブ）に2013年秋より寄付しています。

2015年度は、福島県内の高校2年生の女子高校生を対象としたキャリア支援「TOMODACHI 女子高校生キャリアメンタリングプログラム」を実施しました。4つのSTEPで構成され、半年かけて実施されたこのプログラムも今回が最後！集大成であるSTEP④ 学んだことを後輩に伝える「自分をつくる・未来をつくるキッカケLIVE」が1月30日～31日にいわき市文化センターで実施されました。高校2年生約110名が半年間にわたって取り組んできた成果を高校1年生約100名に向けて発表し、どう伝わったかを検証することで、自身の成長を実感しました。STEP④の終了とともに、2015年度のプログラムは無事に幕を閉じました。

## プログラムから得た学びをアウトプット

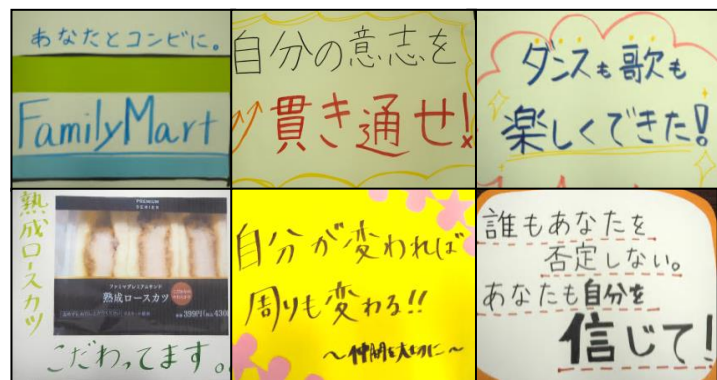
半年にわたって本プログラムに取り組んできた高校2年生の皆さんが、それぞれの高校で説明会を開き、後輩の1年生に参加を呼びかけました。事前にこれまでの学びや自分がどう生きていきたいかをチームでまとめ、発表のリハーサルを繰り返しながら、伝える練習を重ねました。いよいよ本番では、「今の自分、これから」宣言に取り組みました。クイズ・劇・キーワードを引き出すポートを活用し、学んできた発表の技が光ります。四つのSTEPを通じて参加者たちはすっかりうちとけ、笑顔で活き活きとした表情に変わっていました。



STEP 3で知ったコンビニエンスストアの知識を詳しく解説するシーンも



全員で円陣を組み、一日過ごす仲間と向かい合います



手の込んだ発表ボードには高校2年生の学びが満載です

## 後輩の発表を手伝う！伝えることの難しさを実感！

2年生の発表を聞いた高校1年生の皆さんはその学びと感想をまとめ、同じようにチームを組んで発表を準備。2年生は今までサポートされる側でしたが、今度は後輩を指導する側となり、キャッチフレーズから発表の役割分担まで、チームで案を検討しました。後輩の発表を聞き、伝えることの難しさを実感したようです。

このプログラムを通じて得た学び・気づき・仲間・出会いを大切に、自分らしい人生を歩んでいけますように。皆さんが経験を積むことにより自信を持ち、将来に対する夢や希望をかなえ、よりよい未来を創造していくことを期待しています。



グループディスカッションを通して、ぶつかり合いを恐れず、意見を主張すること、他者の意見を受け入れることが身につきました

高校1年生の後輩たちも元氣よく「踏み出す一歩」「挑戦」の発表を行いました

半年を支えながら挑戦してきた大学生メンターと高校生たちは学びを共有しながら、感謝の気持ちを伝え合いました

### 振り返り...



**STEP①**  
**ヤングアメリカンズ・歌とダンスのワークショップ**  
2015年8月10日) ~13日

自分をオープンにさらけ出した

**STEP②**  
**世界中から訪れる外国人留学生とのセッション**  
2015年10月31日~11月1日

興味を持って勉強の大切さを学んだ



**STEP③**  
**日本・世界で活躍する社会人女性とのセッション**  
2015年12月19日~20日

「こんな女性になりたい」というロールモデルが見つかった

**STEP④**  
**学んだことを後輩に伝える 自分をつくる・未来をつくるキッカケに**  
2016年1月30日~31日

学んできた積極性や行動力を存分に発揮できた



### Voice

### プログラムに参加した高校生より

このプログラムでかけがえのない仲間に出会うことができました。自分の知らない世界を知って、視界が開けた気がします。参加前は自分で自分にブレーキをかけてしまったり、なかなか踏み切りがつかないことが多かったけれど、プログラムを通して思い切ってみることに、自分を信じることを学んで、積極性や自分の主張をすることができるようになったと思います。関わっている全ての方々に感謝したいです。ありがとうございました。

——福島県立あさか開成高等学校2年 石井 南帆さん

嫌いだった自分を好きになることができました。プログラム中は全てが発見づくしで、自分にはこんな一面もあったんだとか、福島で生まれて育ったことを恥ずかしいと思っていたけれど、今は福島が大好きで福島で生まれ育った私は特別、私にしかできないことがたくさんある、と思うようになりました。TOMODACHI生になれたこと、このプログラムに参加できたことを本当に誇りに思っています。私はまだまだ挑戦し続けます。

——福島県立安達高等学校2年 星 彩花さん

### 【関連ページ】

■ TOMODACHIイニシアチブ (外部リンク)  
<http://usjapantomodachi.org/ja/>

■ NPO法人じぶん未来クラブ / TOMODACHI 女子高生キャリアメンタリングプログラム in 福島2015 (外部リンク)  
<http://www.jibunmirai.com/tomodachi/>

■ ファミリーマート / 夢の掛け橋募金  
[http://www.family.co.jp/company/eco/action/dbf\\_bokin.html](http://www.family.co.jp/company/eco/action/dbf_bokin.html)

### ファミリーマート夢の掛け橋募金

皆様からの温かいご支援  
ありがとうございます！



ファミリーマートは、事業活動を通じて常にお客さま、地域社会、そして地球を  
幸せにする存在となることを目指します。